

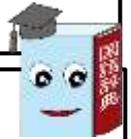
令和3年度 全国学力学習状況調査の結果

京都市立西陵中学校

5月27日に、3年生を対象に実施された「全国学力学習状況調査」について、本校の生徒たちの状況をお伝えします。今年度は「国語」「数学」2教科のテストと同時に、学校や家庭での過ごし方を問う調査も実施されており、本校の子どもたちの状況をお伝えします。

【総合結果（国語・数学）】

数学は概ね全国平均並みでしたが、国語では全国平均を若干下回っている。細かい分野別にみると、授業を中心に頑張っている成果として表れている部分が見える。読解問題や記述問題に課題がみられるが、無答率は低く、解答しようとする意欲がみられた。



【国語科】

国語の勉強が好きという生徒は半数に満たないものの、国語の勉強を大切だと思っている生徒は9割に近く、授業内容はわかると答えた生徒も8割近かった。特に、授業では言葉の知識を理解したり、自分の考えを話したり書いたりすることについて、しっかり取り組んでいると答えた生徒が多かった。これは全国調査の結果にも出ており、漢字などの言語の知識に関する問題、自分の考えを書く問題や記述式の問題については京都府平均を上回った。一方で、文章の読解問題については難しかったようで、京都府・全国平均を下回る結果となった。読解力は、日頃からいろいろな文章に触れる経験が大切であるが、読書時間が少ない生徒が多いことが影響していると考えられる。

今後は朝読書の時間を有効に活用し、読書量を増やすことと、授業の中でしっかり文章を読み、考えるということを意識して取り組んでいくことが大切である。生徒が自信を持ってやっていると言える問題については、きちんと結果が出ているので、読解問題についてもしっかり取り組んでいると言えるようにしていきたい。

学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、読書をしますか（教科書や参考書、漫画や雑誌は除く）	%	2時間以上	1時間以上、2時間より少ない	30分以上、1時間より少ない	10分以上、30分より少ない	10分より少ない	全くしない
本校		3.6	1.8	10.7	14.3	23.2	46.4
京都府		5.2	7.0	12.3	20.6	14.7	39.9
全国		5.5	8.6	14.8	21.2	12.4	37.4

【数学科】

数学の勉強が好きという生徒は6割程度であるが、数学の勉強を大切だと思っている生徒は9割に近く、授業内容はわかると答えた生徒も7割程度であった。学年があがるにつれて、積上げの必要な単元は、一度つまずいてしまえば、なかなか理解できなくなる傾向にあると思われる。

領域別では、関数と資料の活用の分野は、京都府・全国平均を上回る結果であったが、図形の分野は京都府・全国平均を下回る結果となった。また、問題形式では、選択式と短答式の問題は京都府・全国平均を上回る結果であったが、記述式の問題は京都府・全国平均も低い結果であるがそれより少し下回る結果となった。

記述式の問題の無解答率は低く、解答しようとしたが正答には至らなかった。ある事柄が成り立つ理由を説明したり、データの傾向を的確に捉え理由を数学的な表現を用いて説明したりすることが不十分であった。今までも意識して、授業や定期テストでも出題してきたが、今後も授業や家庭学習、定期テストなど折に触れ記述問題に取り組み、問題に向き合い最後まであきらめずに取り組もうとする姿勢を育てていきたい。

【生徒質問紙調査より】

質問紙調査の結果を見ると、自分には良いところがあると思う生徒が多い。また、日々の家庭生活での生活習慣や道徳的規範意識については、ほとんどの生徒ができていると答えている。

	%	当てはまる	どちらかといえば、当てはまる	どちらかといえば、当てはまらない	当てはまらない
自分には、よいところがあると思いますか	本校	39.3	37.5	16.1	7.1
	京都府	32.8	41.8	18.2	7.1
	全国	34.5	41.7	16.6	7.1
いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか	本校	89.3	8.9	0.0	1.8
	京都府	83.7	12.6	2.3	1.2
	全国	81.4	14.5	2.8	1.2

一方で、学習については、家で計画的に学習できている生徒が少なく、学校以外での学習時間が短いことが課題となっている。これは、質問紙調査で、課題に対して主体的に取り組んでいると答えた生徒が少なかったことと関連していると考えられる。

	%	4時間以上	3時間以上、4時間より少ない	2時間以上、3時間より少ない	1時間以上、2時間より少ない	1時間より少ない	全くしない
土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む）	本校	8.9	3.6	25.0	23.2	23.2	14.3
	京都府	8.1	12.5	21.5	23.5	21.5	12.7
	全国	10.2	16.6	26.7	24.1	15.0	7.4

	%	当てはまる	どちらかといえば、当てはまる	どちらかといえば、当てはまらない	当てはまらない
家で自分で計画を立てて勉強をしていますか（学校の授業の予習や復習を含む）	本校	17.9	37.5	39.3	5.4
	京都府	18.4	43.3	27.5	10.7
	全国	19.4	44.1	27.1	9.4
1, 2年生のときに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか	本校	23.2	51.8	21.4	3.6
	京都府	31.7	48.4	16.4	3.4
	全国	33.5	47.5	15.8	3.1

今後は学校生活の中で、いろいろなことに主体的に取り組む意識を育て、課題として出された勉強だけでなく、生徒自身が家庭でも主体的に学習を進める意識を持つことが大切だと考えられる。



保護者の皆様へ

全国調査は、子どもたちの学習状況を知り、子どもたちの持つ様々な力を伸ばし、課題を解決するための手がかりとするものです。今回の結果が学力のすべてを表しているものではなく、順位を競うものでもありません。子どもたちを育てるのは学校、家庭、地域の協力が大切であり、学力についても、学校の学習だけでなく、日々の生活習慣や社会生活が基盤となります。今回の結果を見ると、子どもたちのがんばりが見られる部分と、課題の残る部分があります。ご家庭でもこの結果について話題にしていただければと思います。子どもたちの健やかな成長と、学習環境づくりに、今後とも一層のご協力をお願いいたします。